



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17,  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

FEBRUARY 1994, No. 8  
 The Service Club to the YMCA  
 Chartered September 25, 1982

## MOTTO (1993~1994)

- IP "IN SHARING WE HAVE FOREVER" "いつも分かち合いの心を"  
 AP "THINK ASIA, THINK Y'SDOM" "考えようアジアとワイズ"  
 RD "CREATE A NEW AGE" "創造しよう新時代"  
 DG 『クラブライフで豊かな心を』  
 CP 『新しい出発、高めようクラブライフ』

= 月間強調テーマ 「TOF. CS」 =

## = 2月の聖句 =

ところで、主であり、師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合わなければならない。

ヨハネによる福音書 13章 14節

イエスさまは、ヨハネから洗礼を受けられて伝道活動を始められてから、勢力的に人々に神の恵みを解き、また奇跡によって病気の人を癒され、虐げられている人々の友とされました。それを見ていた当時の指導者達は次第にイエスさまを自分たちの地位を脅かす危険人物とみなすようになり、遂には捕らえて殺してしまおうという計画さえ出してきました。しかしこのことはまた『神さまのご計画』でもあったのでした。元来神の御子であるイエスさまをこの世へ送り、『なかなか神さまに従い得ない人間の罪』を許すための犠牲にされようというご計画だったのでした。

イエスさまは、早くからこのことをご存知でした。そしてある時期からは、着実にそのための準備をなさっておられました。いよいよご自分が捕らえられて十字架につけられる時が近づいたことを知ったイエスさまは、12人の弟子達と『最後の晩餐』と言われている最後の食事の時を持ちますが、その時に弟子達1人1人の足を洗われます。その当時足を洗うのは奴隷の役目でした。イエスさまは、あえて徹底的に仕える奴隷の役目をされ、弟子達に、そして現代の私たちにも、お互いが徹底的に仕えあう者となることを促されたのでした。

(杉浦真喜子君撰・解説)

## === 2月第1例会 ===

日時：1994年2月16日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.  
 場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

- 司会：千柄信恵君
1. 開 会 点 鐘 隅田保会長
  2. ワイズソング 同
  3. 聖 句 朗 読 谷川寛君
  4. ゲ ス ト 紹 介 隅田保会長
  5. クラブ総会(次期新役員選出) 同
  6. 卓 話：“電話相談あれこれ”  
 関西いのちの電話 理事 谷川俊一氏
  7. CS・TOFについて 津田葉清政君
  8. お 誕 生 日 祝 い 同
  9. ニコニコ献金 ドライバー
  10. 役員会・委員会報告, YMCAニュース
  11. 閉 会 点 鐘 隅田保会長

## = 2月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people .....

- 藤井君 1日 足立君 3日 川越君 8日  
 福永<sup>メイト</sup> 16日 栗山君 17日 田中<sup>メイト</sup> 19日  
 矢部君 28日

## --- 2月第2例会 ---

日時：1994年2月23日(水) 6:30~8:30 p.m.  
 場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

## ◎2月第1例会当番 (第6班)

黒田君 谷川君 津田葉君 川越君 千柄君  
 会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。



(私の生々しい報告をされる山村君)

## ◆◆ 1月第1例会報告 ◆◆

福永嘉彦

「寒」の最中にも暖い例会を持つことができる辛いを感謝しながら、矢部君の司会、三浦副会長の点鐘で開始され、聖句は湯浅君の代わりに田中君によって朗読されました。ゲストとして仲田達男ご夫妻(東京西)をお迎えしました。

今回は、今年4月から変更を余儀なくされる例会会談の件につき臨時総会を開催し、所用にて欠席の隅田会長に代わり三浦副会長が議長となり進められました。本件については、予ねてから役員会として、隅田会長、秋月書記、真嶋、矢部の各氏にお世話を頂き、大阪グランドホテルを会場とすることに立案していたため、この役員会提案を秋月書記より説明の後、議場に諮られたところ出席者全員賛成となり、可決されました。この会場変更に伴う会費変更については、本年度は据置とし、来年度以降は更めて検討することになりました。また事務所のことについては目下関係者により交渉が進められております。

続いて、昨年12月23日から本年1月4日の間第7回大阪YMCAアジア・フェロシップ・スタディ・ツアーに団長として参加されていた山村幸明君の報告を伺いました。このビデオの一部は晩餐の間に見せて頂きましたが、何しろ目を奪いながら余りにも熱のこもったお話をされたため、私か唯聞き惚れていてメモもろくに取れていないのを見られた山村君は、それを可愛そうに思われて報告書の原稿を下さったので、ご厚意を感謝しながらここに掲載させて頂きます。なお、この後山田EMC委員長より、EMCについて報告とアピールが力強く行われました。(1月フルティンご参照乞う)何としてでも「出席率100%」を達成しなければと痛感しました。また新誕生の仮称泉州クラブのメンバー紹介につき大阪サウスより依頼があった旨報告がありました。続いて山田孝彦君より1月上旬同君夫妻、秋月君夫妻、隅田マツ子ほかの方々とプライベートで香港へ行かれ、Rauhinia Club を訪問された報告がありました。(別掲山田君報告ご参照乞う)

## == 山村団長の報告 (No. 1) ==

師走、23日は大阪北摂地方は今年初めての雪景色でした。訪問国との将来における支援協議の打合せスタッフ、縫製指導のボランティア活動のスタッフ、その他のスタッフ、ボランティアリーダーの研修と目的(理解、協力、交流)とそれぞれの夢をもち総員19名の出発でありました。訪問国での団員の活躍振りは目を見張るものがあり、こんな素晴らしい仲間と同行できたことに心より感謝しております。さすが国際的なYMCAを支える大阪YMCAの仲間達です。私の知識としてはミャンマーはインパール作戦、ビルマの立琴1990年の総選挙で敗北した軍事政権が新憲法制定、多民族等、多岐に渡る理由で現在も政権が続いている事等でした。

ヤンゴン、マンダレーの都市の訪問でありましたが、地区によれば難民生活を強いられ政府軍と戦う山岳少数民族の厳しい現実があるという事も知らされました。

歓迎、交流会の席にてエイ同盟総主事より太陽、月は地球に公平に恵みと幸せと美しさを与えているが、これを授かる国々はそれぞれの理由で環境の違いがあることを自分の足で、この目でしっかりと確かめて欲しいとの話がありました。

現地は乾季で日本の夏季の時候です。ヤンゴンよりマンダレーへと夕方5時の出発の列車に乗り込み6時頃から大きな夕日が原野に沈む光景から翌朝は美しく輝く朝日を迎える旅でした。理事長宅の庭で夕刻より歓迎を受け、盛り上がった交歓会が行われました。席上での対話の一端を報告しましょう、「ボランティアリーダーの一員が、老人の方に話しかけ、今、何が一番ほしいですかと、お互いに言葉が満足に通じていないようであったが、逆に彼より同じ質問を受けたという、自分は又日本人の何割かはタイムと思うと言った。その老人は涙ぐんで一言私達はピースと言った。」

ピーウールイン(メミヨウ)YMCA及びその施設を訪問後、美しい植物園の見学でした。付近は英国日本の植民地時代の名残もあり立派な別荘風の建物が並び当時日本人によって、桜の木が植えられ現在は古木となり半世紀の年輪がうかがえ、桜並木の中に小さな花びらをした寒桜が満開で団員を暖かく迎えてくれる様子にうかがえました。

## --- 1月出席状況 ---

第1例会出席会員：20名      ネット：7名  
 ゲスト：3名      (うち留学生：1名)  
 第2例会出席会員：12名      ネット：1名  
 MU：4名  
 ◆出席率：73% (前月：75%) 会員数：34名  
 (含 広義会員：1名)

◎ニコニコ献金：¥23,100



(1) 日韓ワイズメン会議

日時：2月19日(土)～20日(日)  
場所：東京YMCA国際奉仕センター  
登録費：¥15,000(宿泊代含む)

(2) 京都キャピタルY's 10周年記念例会

日時：3月20日(日) 4:00 p.m. 登録開始  
5:00 p.m. 開会  
8:00 p.m. 閉会

場所：京都パークホテル

登録費：¥12,000

① 京都トップスワイズメンズクラブ設立記念式典

② 東京ワイズメンズクラブとの国内BC締結式・懇親会

(申込締め切り：3月4日)

(3) ワイズメンズクラブ国際協会第1回西副区大会

“震源地はJAMES! 感動は熊本から!”

日時：6月4日(土)・5日(日)

会場：熊本市民会館

登録費(懇親会費を含む)

メン・メネット ¥20,000

コメット ¥10,000 (但し中学生以下無料)

宿泊費：(朝食, 税, サ込み, 一人分)

一泊シングル ¥11,000, ツイン ¥10,000

(食事とベッドの準備が必要でないお子様は無料)

宿泊ホテルには, ニュースカイ, ニューオータニ,

ホテルキヤッスルほかを準備)

。プログラム

6月4日(土) 於：熊本市民会館

11:00～14:00 日本区役員会, 次期会長研修会,  
連絡主事会

13:00 登録受付開始

14:00 開会式

パナーセレモニー

メモラブルタイム・熊本バンド劇

その他

15:20 リフレッシュミュージック

16:00 分科会

19:00 フェロেশippアワー

於：ニュースカイホテル

21:30 ナイトアワー

6月5日(日)

6:30 早天祈禱会

於：花園山山頂熊本バンド記念碑前

9:00 日本区アワー 於：熊本市民会館

11:30 閉会

◎第1回西副区大会実行委員会事務局：

熊本ジェーンズワイズメンズクラブ



(ボヒニアワイズメンの友情あふれる歓迎を受けて)

♡ 香港ボヒニアクラブとの交歓の旅 ♡

山田 孝彦

秋月夫妻、隅田夫人、杉浦、山田の5名のセンチアルメンメネットは、その他の友人5名と共に、1月5日から9日まで香港ツアーを満喫しました。

この旅の間中、ボヒニアワイズメンの友情あふれる歓迎と交流に満たされたことを報告します。

中でも7日(金)は、秋月君が香港大丸から借り受けたミニバスに同乗し、流浮山(ラウファウサン)までの1日ツアーを行ない、お互い言葉の壁を越えて気持ちを通じあう素晴らしい体験となりました。

朝9時半大丸横に集合。ボヒニアから Sophia Fong 副会長以下6名が参加。新界(New Territories)を北上し、中国国境の Deep Bay 沿岸までのドライブ。

途中の景色はかつての日本のような宅地開発・建設がどんどん進んでおり、香港の経済発展の現実を目の当たりにしました。

そこは海鮮料理のメッカです。まず市場に行って泳いでいる魚やえび、かに、貝などを選びます。それがそのまま料理屋に運ばれ、しばらく待つと卓上に並べられます。ここではマナーは後回し、とにかく出てくるものからどんどんワイルドにやるのが美味褒賞のルール。それにしても、車中でのおしゃべり、市場での

値段交渉から食べっぷりまで、香港夫人の元気な素顔をかいま見た思い。帰りはさすがに疲れて眠ってしまいました。途中でまた今人気のエンロンホームメイドケーキを食べようと車を停めて買い込む旺盛さ。

その夜は、名門 Kong Country Clubでの歓迎会。長老 Kung さん夫妻、Betty Lai 会長はじめボヒニアや香港クラブのワイズ、わが方には香港在住の藤原正巳君も加わって和やかに会食。今夜は乳猪の丸焼き・紅焼魚翅と続く本格的広東料理を満喫。藤原君の流暢な英語、秋月君の広東語を介して食卓の会話も賑やかに互いのささやかな贈り物交換も賑やかでした。食後はラウンジで、バンド演奏をバックにダンスする人、唱う人。ここでも芸達者の藤原君が交歓を盛り上げてくれ、夜の更けるのも忘れるほど。

香港空港の出迎えから見送りまで Betty 会長はじめボヒニアの人達が入替わり立ち替わり私たちに付き添って、最新の香港の施設や、ショッピングプレイスを案内して下さった友情にただただ、感謝するばかりです。企画係の秋月君と連絡を取りながら、現地で万全の受け入れ準備を整えて下さった藤原君にも多謝。

これを機にお互いの交流を個人の友情に留めず、両クラブの奉仕活動での協力・協調にまで発展させることを考えて見たいものです。

◆◆ クラブ・ソング ◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;  
We raise our hand, Our service pledge renewing,  
Ne'er to deny our motto's claim,  
Y's Men in fact as well as name,  
Always our objects to pursue,  
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて  
とおきも ちかきもみな  
ささげて 立つやワイズメン  
さかえと ほまれゆたか  
まことは 胸にあふれん

▽ Y's Men's Club of Bauhinia (紫荊聯青社) より送られてきた ▽  
同クラブのブルティン (94年1月1日)



Y's Men's Club of Bauhinia  
紫荊聯青社

C/O CHINESE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION  
51, BRIDGES STREET



第十五卷第七期通訊 (九四年一月一日)

CHARTERED 1979

### 例會

一九九四年一月十七日(星期一)晚上七時半, 假中區希爾頓酒店四樓宴會廳, 與維多利亞聯青社舉行聯合例會, 歡迎各位社友攜同親友及嘉賓出席。

講題: 滬港青年環保交活動

講員: 樊耀全先生 (香港中華基督教青年會藍田會所主任)

### 理事會

一九九四年一月十七日(星期一)下午六時正, 假中區希爾頓酒店四樓宴會廳 (即例會前), 敬請各位理事準時出席。

### 社務報告

- \* 本社重新編印之社員通訊錄, 快將印妥。
- \* 二月份例會及理事會因春節假期暫停一次。

### 社會服務

本社捐贈耆康會老人宿舍伍仟元, 用作購置卡拉OK鐳射碟機一部, 捐贈儀式於二月五日耆康會聚餐會中舉行, 歡迎各位社友出席參加, 餐券每位 \$100. 地點在翠林酒樓, 一月五日截止報名。

### 聯合春茗

香港地區聯青社聯合春茗定於九四年二月已十六日在黃金海岸舉行, 每位三百元正, 請向黎港蘭社長或聯絡幹事羅潤秀報名。

### 日本大阪百年社社友訪港

- \* 日本大阪百年社社友及嘉賓共十一人於一月五日至九日到港訪問。
- \* 本社於一月七日下午七時半假香港仔鄉村俱樂部, 舉行歡迎百年社社友聚餐, 請各社友撥冗參加。

### 十二月份例會紀錄

出席社友及嘉賓:

陳靜祺	陳曼玲	朱清蓮	徐然然	羅潤秀
方淑艷	黎港蘭	黃玉儀	麥連英	馮錦江
集郵: \$90.-		捐獻: \$221.-		

恭祝楊翠社友一月七日生日快樂!

### Report of Activities

1. The Spring Dinner of Hong Kong District Council will be held on 26th Feb., 94. All members are welcome!
2. Members and Guests of the Y's Men's Club of Centennial, Osaka, will visit Hong Kong from 5th Jan. to 9th Jan. 94. A Welcome Dinner will be hosted by our Club at Hong Kong Country Club on 7th Jan. 94. All members are expected to attend.



Happy  
New  
Year

メネットナゴより  
成人式

平田由喜子

我が娘の成人式より1日早い、1月14日(金)に弁天町のヴェクセル校と土佐堀のYMC A校で、留学生の成人式がありました。両校共、この日にお祝いを受けるのは5人で、土佐堀校は福永、山村両メネット、ヴェクセル校は田中、平田の両メネットが、お祝いに出席しました。お昼休みを利用しての成人式ですので、時間は短いのですが、1人ずつに記念品と寄せ書きをした色紙を手渡し、大きな拍手で大勢の仲間に祝ってもらいました。5人の留学生からは感想の言葉がありました。中には、思わず涙ぐんで、言葉の出なかった人も……。諸外国にはこのような成人式はあるのでしょうか。それとももっと早くに成人しているのでしょうか。

家庭や地域でお祝いの行事をして頂くのももちろんですが、いろいろな国の人達から賑やかに祝ってもらう成人式も亦いいものです。

= B F 1 月分報告 =

	[1月分]	[累計]
切手 Pts	3,860 Pts	19,040 Pts
現金 Pts	700 Pts	7,229 Pts

[切手・現金提供者]

- |         |            |         |
|---------|------------|---------|
| 1. 津田葉君 | 2. 勝山運送様   | 2. 栗山君  |
| 4. 鈴木君  | 5. 秋月君     | 6. 杉浦君  |
| 6. 藤本君  | 6. 藤本君     | 6. 藤本君  |
| 6. 矢部君  | 9. 奉仕センター様 | 10. 黒田君 |
| 11. 山田君 | 12. 隅田君    | 13. 平田君 |
| 14. 柴田君 | 14. 柴田君    | 14. 柴田君 |
| 14. 田中君 | 14. 長瀬君    | 14. 福永君 |
| 14. 三浦君 |            |         |
| 14. 足立  |            |         |

(以上 Pts 順)

新年早々沢山のご提供ありがとうございました。賀状交換のためか、世界各国の切手が集まり、楽しく整理できました。

(BF委員長 足立利枝)



▽ センテニアル・ワイズメンズクラブの YMC Aサービス

真嶋克成

(1) 外国人留学生と日本人との協力・交流プログラムへの支援・・・¥100,000

① 国際交流劇団「EN」への支援・・・¥50,000

<一周年感謝キャンペーン>

「弁天町から世界が見える！」

・日時：1994年2月18日(金) 6:30 ~ 8:50 p.m.

・会場：弁天町市民学習センター

(環状線弁天町駅前、YMC Aヴェクセルと同じビルの7階)

・入場料：無料(先着100名当日受付)

・プログラム

第1部 国際交流劇団「EN」公演

第2部 フィリピンを知ろう!

(歌や踊りのほかフィリピン食文化研究家原田留美さんのお話)

・主催：大阪YMC Aヴェクセル、弁天町市民学習センター

・後援：大阪センテニアルワイズメンズクラブ

② 日本語学校卒業生OB会結成支援・・・¥50,000

・日時：3月5日(土) 4:00 ~ 6:00 p.m.

・会場：YMC A国際・社会奉仕センター

\* 3月末日堂島の奉仕センターが閉館になり、土佐堀に移転します。長年親しんできた日本語学校の卒業生にも声をかけ、この機会にOB会を結成したいと思います。

センテニアルワイズの方々にもぜひご参加下さい。楽しいパーティを計画しています。

(2) 高校生国際交流プログラムへの支援・・・¥50,000  
"Teen Gathering"

・テーマ：International

・日時：2月11日(金、祝) 10:00a.m. ~ 4:00p.m.

・会場：大阪東YMC A(近鉄奈良線八戸の里駅)

・持ち物：おかず1品(1~2人分位)

(持ちよりパーティをします)

・参加費：¥500

・内容：いろいろな国の高校生と楽しく過ごそう。

ゲーム、運動会など、民族衣裳、民族料理の紹介もある。

・チケット制。チケットは各YMC Aで買うこと。

\* YMC Aに集う高校生と外国の高校生をまじえての交流。

\*\* 友の死によってもたらされた  
一つのエピソード \*\*

黒田 巖之

昨年12月28日私の大学時代の友人、浅田武澄君（大丸元専務）が膵臓癌で亡くなった。2日後の30日、京都の向日町教会で執り行われた告別式の式辞の一部を、是非センテナアルの皆さんに紹介したい。なぜか、は読み進んで頂くときおのずからお分かり頂けるだろう。

浅田君は早生まれのため、昭和18年の学徒出陣に1年遅れて19年夏に軍隊に行かれた。復員後、大学に戻り、残りの学業を終えて21年春卒業、4月から株式会社大丸に入社された。

しかし不幸にして、軍隊時代に罹った結核が再発し入社後間もなく、近江八幡のサナトリウムにおいて2年半の療養生活を余儀なくせねばならなかった。

告別式当日に紹介された彼の日記によると、彼はいつ治るともしれぬ結核（当時は特效薬もなく死に至る病とされていた）との闘病生活の中で、絶望さえ感じ悶々とした毎日を送っていた。

孤独と絶望のどん底にあった当時の彼を、いつも見舞い、慰めと激励を続けた人があった。彼が日記にその人の名前を特に記していたことをもってしても、如何にその人の慰めと励ましが彼の心の支えとなっていたかを示している。

彼がその人から贈られた赤い讃美歌の裏表紙に書かれていた聖句は「だから、わたしたちは落胆しない。（中略）なぜなら、この暫くの軽い患難は働いて、永遠の重い栄光を、溢れるばかりに私たちに得させるからである。」（コリント第2の手紙、原文は文語体）

彼はその聖句とその贈り主の支えによって、死の床から不死鳥のごとく生還し、その後40年にわたる大丸での使命を見事に果たしたのである。

彼のサナトリウム時代に深い愛情をもって慰め励まし続けた人、彼が日記にその人の名を特筆していた人とは、私たちのクラブの鈴木謙介さんであった。

私は彼の告別式に参列し、鈴木さんのお名前が司式者によって紹介されたことに深い感動を覚え、彼を失った悲しみもさることながら、鈴木さんのお人柄に改めて敬愛の念を深くした次第である。

なお、これは私の想像で間違っているかもしれないが、もう一言つけ加えたいことがある。

浅田君は本来真面目な誠実な人柄で、恐らく大丸復職後、聖書も読まれ、キリスト教にも深い関心を寄せられていたことと想像するが、何分激職にあった現役時代は教会生活もままならなかったのであろうか、晩年になって、京都の大原野に住まうようになってから向日町教会で洗礼をうけられ、それ以来熱心な教会員として役員も勤め、教会建築にも多大の貢献をされたようである。しかしこれは、サナトリウム時代に受けられた鈴木さんの強い感化が、彼の晩年になって実を結んだものと信じてやまない。

<2月第1例会講師紹介>

谷川 俊一 氏

大学時代よりYMCAのリーダー等、青少年の健全育成に係わり、大阪府職員として、青少年野外活動センター、海洋センター、大阪府青少年育成センター、等で重責を歴任され、現在、大阪府青少年野外活動センター所長。

ボランティアとしてYMCA常議員、関西いのちの電話相談員並びに同理事兼広報委員長。

家庭にあっては奥さんに上手に操縦される、2男1女の父親、特に愛娘「ともちゃん」には目に入れると痛いけど、蜂蜜のごとく甘くとろけそうなパパ。

（津田葉）

=CSより=

1月26日の役員会において本年度CS事業の、サービスコミュニティである「関西いのちの電話」に対し歳末募金として、2万円を寄付することが決まりました。

関西いのちの電話とは、日本のいのちの電話連盟傘下の第2種福祉法人、1日24時間、年中無休の電話相談施設で、約350名の無給ボランティアによって支えられております。（CS委員長 津田葉清政）

= 1月第2例会報告 =

（1月26日）

1. 2月第1例会プログラム：別掲の通り。
2. 3月第1例会プログラム：月間強調テーマのLTに因んだゲストスピーカーを交渉中。
3. 次期CS事業主査、クラブ役員選任の件：1月12日開催の選考委員会案が確認され、2月第1例会にて開催の“総会”に諮られることになった。
4. YMCA協力会員の件：小委員会を作り原案を検討することとし、その人選は黒田君に一任する。
5. 仮称泉州クラブ誕生に関し協力依頼：阪和部長、大阪サウスより泉州地区在住の人を紹介されたい旨依頼があった。
6. 日韓ワイズメン会議、京都キャピタルY's10周年記念例会、第1回西副区大会につきそれぞれ参加アピールあり。（別掲スケジュール参照）
7. YMCAサービス依頼の件：別掲YMCAサービスにある、同プログラムに対し当クラブとしてYサ並びにCS両予算より、それぞれ¥75,000づつ合計¥150,000寄付することを承認した。（別掲YMCAサービスの記事参照）
8. 関西いのちの電話に寄付の件：本年度CS事業のサービスコミュニティの関西いのちの電話に対し、歳末募金として¥20,000をCS予算より寄付することを承認した。（別掲CS委員長記事参照）
9. その他：今年の1泊研修会は第1例会を兼ねず、4月あるいは5月の金、土に開催することとし、会場を交渉し、日程を検討する。

# THE CENTENNIAL

- Our club members and guests visited Hong Kong in early January for a short visit. During their stay they received a big welcome and kind hospitality from the Bauhinia club members. Our members and guests thoroughly enjoyed their visit to Hong Kong.

- Sachiaki Yamamura, who led the Osaka YMCA youth delegates to Myanmar, Vietnam; etc at the end of December, 1993 returned home safely and spoke about his experiences at the our club's January meeting, showing pictures he took during his trip.

- Kan Tanikawa, who visited Geneva in early January this year to attend the finance committee meeting of World Alliance of YMCAs will visit Hong Kong in mid-March, 1994 to attend the Asian Alliance of YMCAs' executive committee meeting as a Y's Men's Liaison to Asian YMCAs. He will deliver greetings from Y's Men International Asia.

## ☺ニコニコ・メッセージより☺

- 検査の為にイタリーから帰国、私共の家から神戸市民病院に通院中の生後10ヶ月の孫。どうやら難治性のヒキツケではなさそうです。感謝!!  
・・・秋月利英
- 「ミャンマー・ベトナムへの旅」のお話ありがとうございました。Time が欲しいと思っている自分は、幸せなのだと思わせられました。  
おみやげのナツメグ、チョコレートごちそうさまでした。  
・・・足立利枝
- 軍事政権下のミャンマーの暗い話はよく聞いていましたが、明るい子供達の話、山村さんの交流の話をお聞きし、救われた思いがいたしました。  
・・・栗山佳三
- 山村さん、アジア・スタディ・ツアーの団長ご苦労様でした。  
・・・黒田蔵之
- 山村氏の「ミャンマー・ベトナムへの旅」のお話大変面白かったです。  
・・・柴田 健
- お正月は、御殿場（東山荘）、そして香港で楽しく過ごしました。感謝。  
山村さんのお話、興味深くうかがいました。ありがとうございました。  
・・・杉浦眞喜子
- 山村さん、Asia Study の責任をよくはたされて、お目出度ご苦労様でした。ミャンマー（ビルマ）には度々行きましたので、懐しいやら、又現状がすべて簡単に理解できぬ国なのか残念な気持です。  
・・・鈴木謙介・美藤
- ミャンマーのお話しありがとうございました。  
・・・隅田恵子
- 山村さん、ご苦労様でした。  
・・・田中穰二
- 山村様のミャンマー旅行のお話大変感がい深くお聞きしました。ありがとうございました。  
・・・田中豊子
- 気分を新しくして今年も例会に出席したいと思えます。  
・・・長瀬由香子
- ボストンにいる息子の提案で、従来のアップルの MAC CLASSIC にプラス、同じアップルの LAPTOP 型 PC を購入してもらうことにしました。到着がたのしみです。  
・・・谷川 寛
- 山村さんの御話しを聞き、あらためて日本の平和、我々の恵まれている事を感じさせられました。  
・・・津田葉清政
- 少し遅くなり、山村様のお話をお聞きする事ができなく残念。  
・・・平田雅利
- 未知の国ミャンマーのお話と写真ありがとうございました。  
・・・平田由喜子
- 山村様が大役を果たされたことはご同慶の至りです。今後の支援活動の成功を祈ります。山田委員長の EMC アピールを是非実現できるよう努めたいものです。  
・・・福永嘉彦・滋子
- 新入会、初例会出席、よろしくお祈りします。  
・・・藤井一郎
- 山村さんの卓話に感謝。いつも欠席勝ちで皆様にご迷惑を掛けております。  
・・・藤本史郎
- 山村さんのお話をうかがいミャンマーを思い出しました。  
・・・真嶋克成
- 山村さん、リーダーとしての旅、ご苦労様でした。  
・・・三浦直之
- 山村さん、ミャンマー・ベトナムの旅での大変興味深いお話ありがとうございました。  
・・・森 晴美
- 今年は出席率 100% (?)  
・・・矢部憲樹
- 香港を訪問し、ボヒニアクラブの皆さんと一緒にバスツアーをしたり、食事をしたり楽しい交流をしました。会長のベティさんがつききりで歓迎してくれ感謝一杯です。  
・・・山田孝彦
- 満足な報告できず、失礼しました。  
・・・山村幸明
- 私もすこし、きんちょうしながらミャンマーの話をききました。  
・・・山村利子

〔編集後記〕 今月は沢山の寄稿を頂き有難うございます。特にカットを下された平田君に感謝!! (YF)